

愛川町ターゲット・バードゴルフ協会訪問

令和2年11月21日

平成17年に始まり16回目となる、ターゲット・バードゴルフ協会の、2020愛川町長杯記念大会が新型コロナの影響の中、農村環境改善センター前の志田コースで行われたので訪問しました。

ターゲット・バードゴルフ(target bird golf)は、日本発祥のスポーツで、より少ない打数でホールインを目指すのはゴルフと同じですが、ボールはゴルフボールにバドミントンの羽根をつけたものを使います。ゴルフと同様、18ホール(パー72)で競い、打つときはボールの下にショットマットを敷いて打ちます。

ホールには傘を逆さにした形の直径110cmの「アドバンテージホール」と、そのすぐ下の地面に直径約86cmの輪を置いた「セカンドホール」があり、どちらかの中にボールが入れば「ホールイン」になりますが、セカンドホールは1打加算(ペナルティ)になります。

当日は、佐藤会長・小野澤町長の挨拶、町長による始球式のあと、町長杯獲得を目指して参加者37名による競技が行われました。安全面を考慮して通常は4人1組のところを3人1組とし、マスク着用でのプレーとなりました。昨年は雨天中止でしたが、この日は晴天のもと、時折風が吹くコンディションの中で、参加者は久しぶりにいい汗をかき、真剣さの中にも楽しんでいる姿が見えました。



愛川町ターゲット・バードゴルフ協会は、会員数80人(男58人 女22人)です。

ターゲット・バードゴルフを通して会員相互の親睦、レベルの向上を目指し、その普及を図りながら町民の健康づくりに寄与することを目的としています。

狭い場所でゴルフの爽快感が味わえるターゲット・バードゴルフ。当協会では「いい汗、いい仲間、ずっと青春」を合言葉にプレーを楽しんでいます。

定例会、定例競技会、懇親会、愛川町ターゲット・バードゴルフ教室、指導員研修会、町長杯、県央愛川大会、近隣TBG交流会などの活動を行っております。

活動場所：坂本青少年広場、半原老人福祉センター、農村改善センター志田コース他
あなたも健康づくりと仲間づくりに参加してみませんか!!

連絡先：佐藤 憲司(さとう けんじ) 電話：046-281-3684